

# 西濃に広がる あったかい 言葉かけ

西濃教育事務所 教育支援課 学校地域連携係  
令和8年2月2日／No.6

**「がんばれ！」**  
わたしは、クラスのみんなでやるハの字とびが苦手です。だからその日になるといやだなあ、休みみたいなあと思います。わたしの番が近づくとどうしようとドキドキします。でもクラスのみんなが「がんばれ！」と言ってくれました。すると自然ととぶことができました。「がんばれ！」は、わたしをはげます、すてきな言葉になりました。

**「いっしょにあそぼう。」**  
にゅうがくして、ともだちができるかふあんだったけど、となりのこが「いっしょにあそぼう。」とさそってくれてあんしんしたよ。

**「たすかったよ」**  
しおりは、ぼくの毎日のお手つだい。おかあさんが「たすかったよ」と言ってくれて、ぼくのこころはわくわくうれしいあったかい。あしたもがんばるぞ！

## 「きにしなくていいよ」

体重をきにしていたわたしに、友だちが、「人それぞれにこじんさがあるからきにしなくていいよ」と言ってくれて、わたしは、きにしなくていいんだなど気持ちがらくになりました。

## 「毎朝の『いってらっしゃい!!』」

ぼくの母は毎朝どれだけ忙しくても玄関まで来てくれて「いってらっしゃい!!」と、見送ってくれます。いつもあたたかい言葉をかけてくれる母。今日もがんばれそうだよ。行ってきます!!

## 「上手にできるようになってきたね！」

私はバレーボール少年団に入団したばかりで、みんなみたいに上手にはできません。そこで、家でも毎日練習して、だんだんできるようになってきたかなと思っていた時に、友達やコーチから、「上手にできるようになってきたね。」と言つてもらいました。とてもうれしかったので、さらにがんばろうという気持ちになりました。



## 「気をつけて帰りいや。」

学校から帰ってくるときに、近所のおじさんがみんなに声をかけてくれます。そのおかげで、私のこころは、ほっとあたたかくなります。小学校1年生の時から、会うたびに笑顔で声をかけてくれます。おじさんの笑顔をみると、「やさしい人だなあ。」「私も人にやさしくしたいな。」と思います。おじさん、ありがとうございます。

「あったかい言葉かけ県民運動」に西濃管内から応募いただいた  
作品より紹介させていただきます。

